

平成 18 年度  
研究科共通科目（アグリコクーン関連）授業案内

標記農学生命科学研究科共通科目について、以下のとおり実施しますのでお知らせします。（便覧等の記載と開講の有無・学期が一部変更になっていますのでご注意ください。）

■食の安全・安心フォーラムグループ

□食の安全ゼミナールⅠ（修士課程）・Ⅳ（博士課程）：講義・夏学期・2単位

□食の安全ゼミナールⅡ（修士課程）・Ⅴ（博士課程）：演習・夏冬学期・2単位

※便覧には冬学期となっているが、今年度は通年で行うので、演習の履修を希望する学生は4月21日までに大学院係で履修登録を行うこと。あわせて産学官民連携室（3号館105A）でも登録すること。

□食の安全ゼミナールⅢ（修士課程）・Ⅵ（博士課程）：実習・夏学期・1単位

※履修条件：演習履修生であること。後日、演習履修生に対して履修登録の案内を行う。実習は夏期休暇中に行われる。

■農学におけるバイオマス利用研究フォーラムグループ

□バイオマス利用研究特論Ⅰ：講義・夏学期・2単位

□バイオマス利用研究特論Ⅱ：休講

□バイオマス利用研究ゼミナールⅠ：演習・夏学期・1単位

※履修条件：「バイオマス利用研究特論Ⅰ」履修生であること。演習は夏期休暇中に行われる。

□バイオマス利用研究ゼミナールⅡ：休講

■国際農業と文化フォーラムグループ

□国際農業と文化ゼミナールⅠ（アジアの農村開発）：集中講義・夏学期・2単位

※国際農業と文化ゼミナールⅥ-2（タイ実地研修）に参加希望の学生は必ず履修すること。

□国際農業と文化ゼミナールⅡ：休講

□国際農業と文化ゼミナールⅢ：休講

□国際農業と文化ゼミナールⅣ：休講

□国際農業と文化ゼミナールⅤ（アジアのフードシステム）：集中講義・夏学期・2単位

※国際農業と文化ゼミナールⅥ-1（インドネシア実地研修）に参加希望の学生は必ず履修すること。

□国際農業と文化ゼミナールⅥ-1（インドネシア実地研修）：夏学期・2単位

※履修条件：「国際農業と文化ゼミナールⅤ」履修生であること。

□国際農業と文化ゼミナールⅥ-2（タイ実地研修）：夏学期・2単位

※履修条件：「国際農業と文化ゼミナールⅠ」履修生であること。

■生物多様性・生態系再生フォーラムグループ

□生物多様性と農業：演習・冬学期・1単位

□自然再生モニタリング実習：実習・夏学期・1単位

平成18年4月20日

農学生命科学研究科